



# 「群馬県の教育に関する 県民アンケート」結果

## 「群馬県の教育に関する県民アンケート」結果

### 【県民アンケートの概要】

- ・アンケート方法 標本抽出法(母集団の全体データが抽出できないとき、その一部を標本として抽出する方法)
- ・対象 1,050人  
(内訳) 幼児児童生徒の保護者、大学生、民間企業等の経営者・従業員、地域住民団体の構成員、文化施設の利用者、生涯学習施設の利用者、スポーツ施設の利用者
- ・実施時期 7月中旬～下旬(アンケート配布：7月11日、回答期限：7月25日)

### 1 回収率

- ・配布数(A) 1,050部
- ・回収数(B) 823部
- ・回収率(B/A) 78.4%

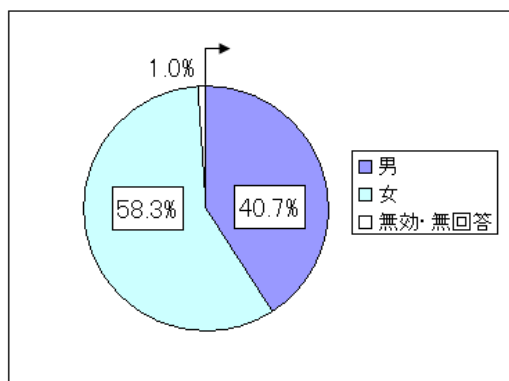
### 2 アンケート結果

#### (1) 回答者の基礎情報

##### 質問1

性別を教えてください。

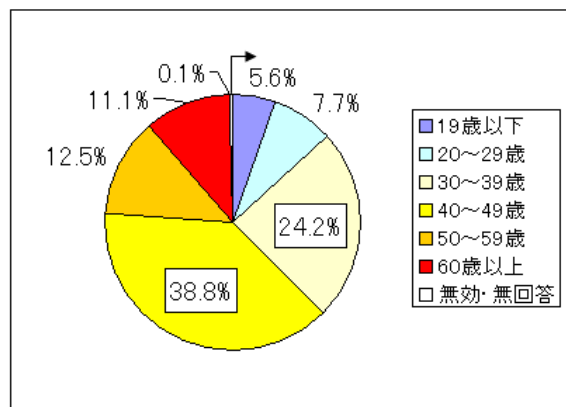
選択肢	回答数	回答率
男	335	40.7%
女	480	58.3%
無効・無回答	8	1.0%



##### 質問2

年齢を教えてください。

選択肢	回答数	回答率
19歳以下	46	5.6%
20～29歳	63	7.7%
30～39歳	199	24.2%
40～49歳	319	38.8%
50～59歳	103	12.5%
60歳以上	91	11.1%
無効・無回答	2	0.1%

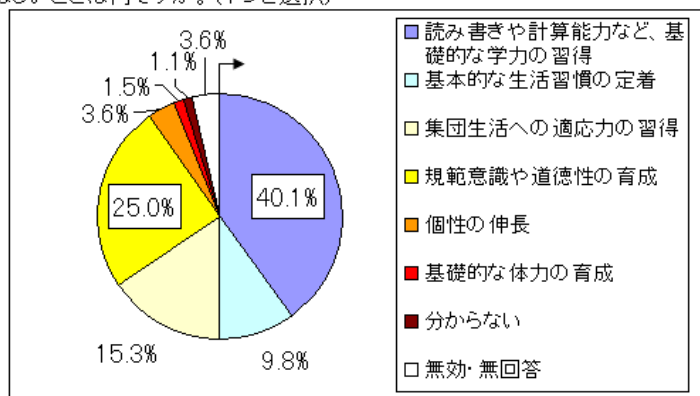


## (2) 小学校について

### 質問3

【小学校】教育の内容で、特に力を入れてほしいことは何ですか。(1つを選択)

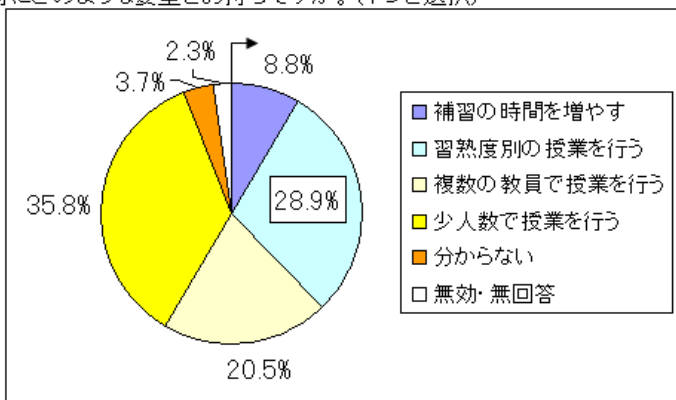
選択肢	回答数	回答率
読み書きや計算能力など、基礎的な学力の習得	330	40.1%
基本的な生活習慣の定着	81	9.8%
集団生活への適応力の習得	126	15.3%
規範意識や道徳性の育成	206	25.0%
個性の伸長	30	3.6%
基礎的な体力の育成	12	1.5%
分からない	9	1.1%
無効・無回答	29	3.6%



### 質問4

【小学校】授業や指導の方法に対して、特にどのような要望をお持ちですか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
補習の時間を増やす	72	8.8%
習熟度別の授業を行う	238	28.9%
複数の教員で授業を行う	169	20.5%
少人数で授業を行う	295	35.8%
分からない	30	3.7%
無効・無回答	19	2.3%

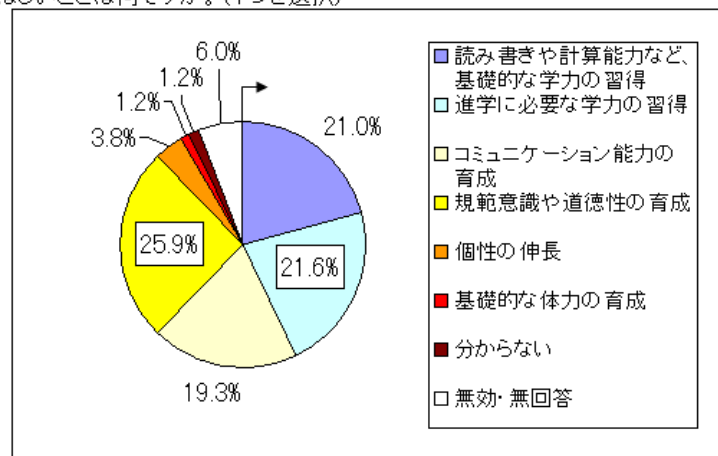


## (3) 中学校について

### 質問5

【中学校】教育の内容で、特に力を入れてほしいことは何ですか。(1つを選択)

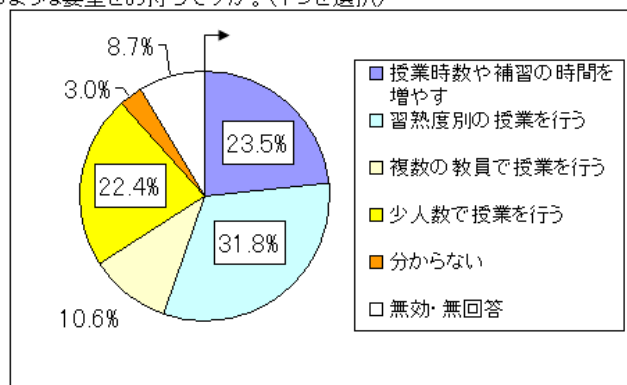
選択肢	回答数	回答率
読み書きや計算能力など、基礎的な学力の習得	173	21.0%
進学に必要な学力の習得	178	21.6%
コミュニケーション能力の育成	159	19.3%
規範意識や道徳性の育成	213	25.9%
個性の伸長	31	3.8%
基礎的な体力の育成	10	1.2%
分からない	10	1.2%
無効・無回答	49	6.0%



質問6

【中学校】授業や指導の方法に対して、特(こ)どのような要望をお持ちですか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
授業時数や補習の時間を増やす	193	23.5%
習熟度別の授業を行う	262	31.8%
複数の教員で授業を行う	87	10.6%
少人数で授業を行う	184	22.4%
分からない	25	3.0%
無効・無回答	72	8.7%



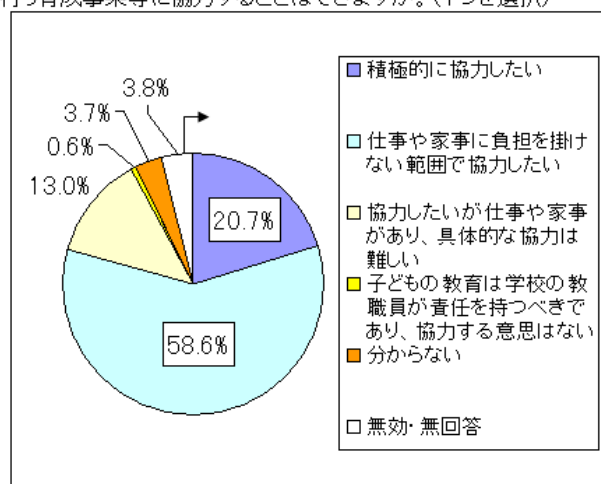
(4) 小・中学校について

質問7

小・中学校では、いじめや不登校、基本的な生活習慣が身に付いていない児童生徒への対応、生徒の安全確保など多くの課題を抱えています。

あなたは学校や地域が児童生徒に対して行う育成事業等に協力することはできますか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
積極的に協力したい	170	20.7%
仕事や家事に負担を掛けない範囲で協力したい	482	58.6%
協力したいが仕事や家事があり、具体的な協力は難しい	107	13.0%
子どもの教育は学校の教職員が責任を持つべきであり、協力する意思はない	5	0.6%
分からない	28	3.4%
無効・無回答	31	3.7%

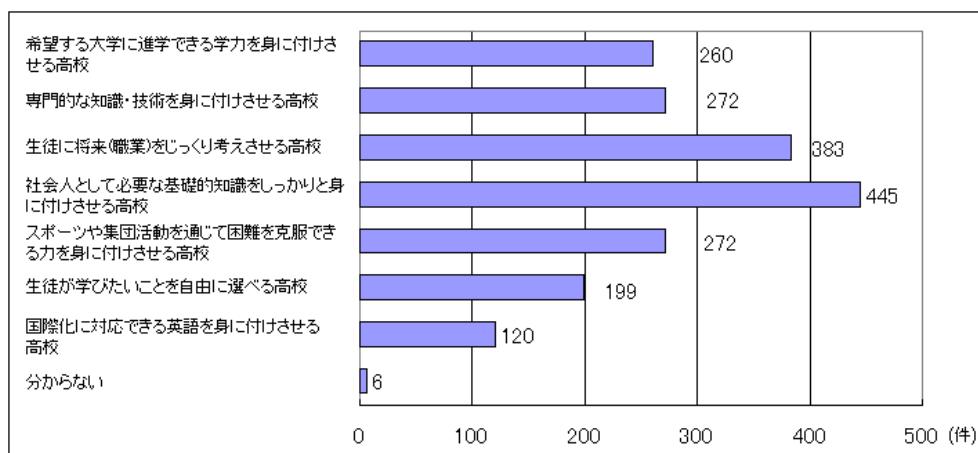


(5) 高校について

質問8

今後、どのような教育に力を入れる高校が必要だと思いますか。(3つまで選択可)

選択肢	回答数	回答率
希望する大学に進学できる学力を身に付けさせる高校	260	24.8%
専門的な知識・技術を身に付けさせる高校	272	25.9%
生徒に将来(職業)をじっくり考えさせる高校	383	36.5%
社会人として必要な基礎的知識をしっかりと身に付けさせる高校	445	42.4%
スポーツや集団活動を通じて困難を克服できる力を身に付けさせる高校	272	25.9%
生徒が学びたいことを自由に選べる高校	199	19.0%
国際化に対応できる英語を身に付けさせる高校	120	11.4%
分からない	6	0.6%

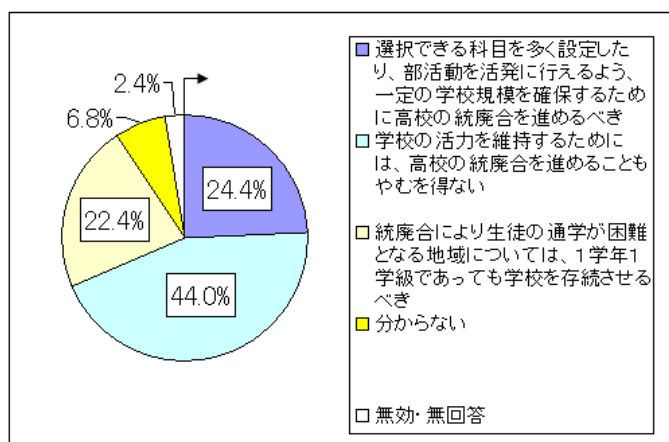


質問9

今後、少子化により、生徒数の減少が見込まれますが、県立高校の統廃合についてどのようにお考えですか。

(1つを選択)

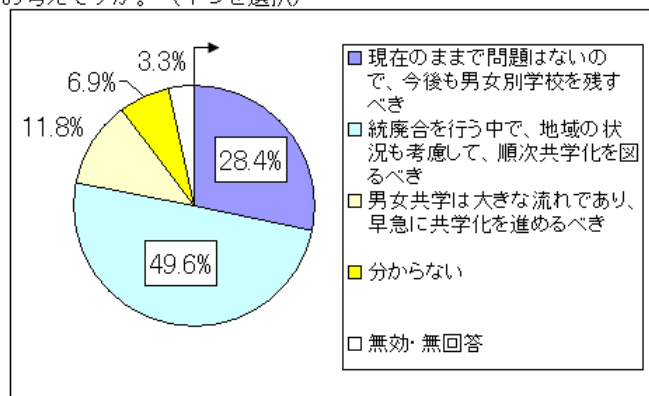
選択肢	回答数	回答率
選択できる科目を多く設定したり、部活動を活発に行えるよう、一定の学校規模を確保するために高校の統廃合を進めるべき	201	24.4%
学校の活力を維持するためには、高校の統廃合を進めることもやむを得ない	362	44.0%
統廃合により生徒の通学が困難となる地域については、1学年1学級であっても学校を存続させるべき	184	22.4%
分からない	56	6.8%
無効・無回答	20	2.4%



質問10

県立高校の男女共学化についてどのようにお考えですか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
現在のままで問題はないので、今後も男女別学校を残すべき	234	28.4%
統廃合を行う中で、地域の状況も考慮して、順次共学化を図るべき	408	49.6%
男女共学は大きな流れであり、早急に共学化を進めるべき	97	11.8%
分からない	57	6.9%
無効・無回答	27	3.3%



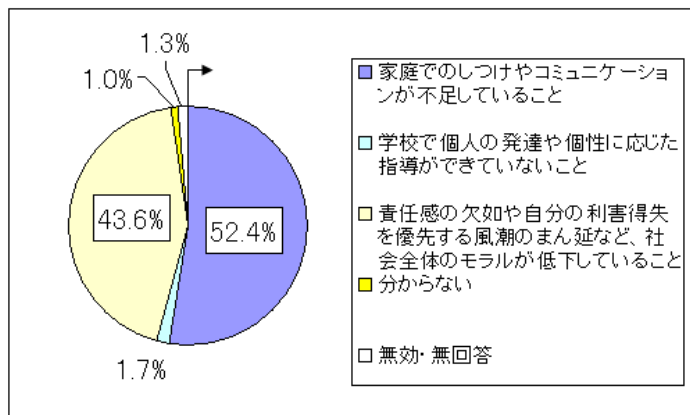
## (6) 教育の施策について

### 質問11

子どもたちのモラルが低下していると指摘されていますが、その一番の原因はどこにあると思いますか。

(1つを選択)

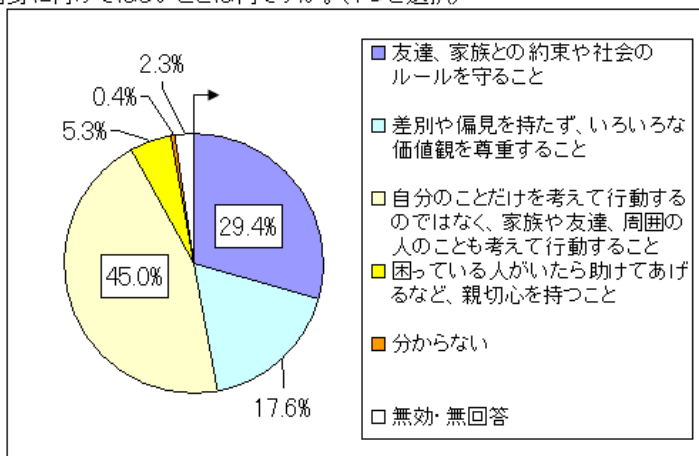
選択肢	回答数	回答率
家庭でのしつけやコミュニケーションが不足していること	431	52.4%
学校で個人の発達や個性に応じた指導ができていないこと	14	1.7%
責任感の欠如や自分の利害得失を優先する風潮のまん延など、社会全体のモラルが低下していること	359	43.6%
分からない	8	1.0%
無効・無回答	11	1.3%



### 質問12

こころの教育に関して、子どもたちに一番身に付けてほしいことは何ですか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
友達、家族との約束や社会のルールを守ること	242	29.4%
差別や偏見を持たず、いろいろな価値観を尊重すること	145	17.6%
自分のことだけを考えて行動するのではなく、家族や友達、周囲の人のことも考えて行動すること	370	45.0%
困っている人がいたら助けてあげるなど、親切心を持つこと	44	5.3%
分からない	3	0.4%
無効・無回答	19	2.3%

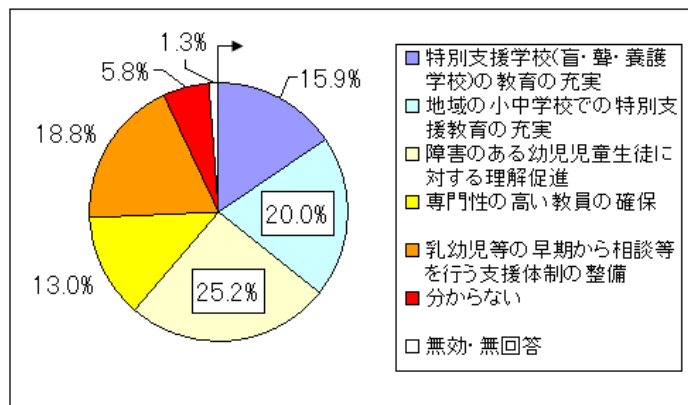


### 質問13

障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加を推進する特別支援教育で最も力を入れてほしいことは何ですか。

(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
特別支援学校(盲・聾・養護学校)の教育の充実	131	15.9%
地域の小中学校での特別支援教育の充実	165	20.0%
障害のある幼児児童生徒に対する理解促進	207	25.2%
専門性の高い教員の確保	107	13.0%
乳幼児等の早期から相談等を行う支援体制の整備	155	18.8%
分からない	48	5.8%
無効・無回答	10	1.3%

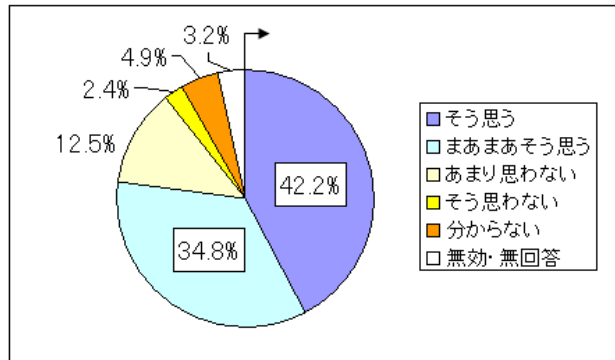


質問14

富岡製糸場、群馬交響楽団や尾瀬等の群馬県固有の文化や自然を学ぶ「ふるさと学習」は、子どもたちがふるさとに親しみ、大切にすることをはぐくむ上で効果があると思いますか。

(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
そう思う	347	42.2%
まあまあそう思う	286	34.8%
あまり思わない	103	12.5%
そう思わない	20	2.4%
分からない	40	4.9%
無効・無回答	27	3.2%

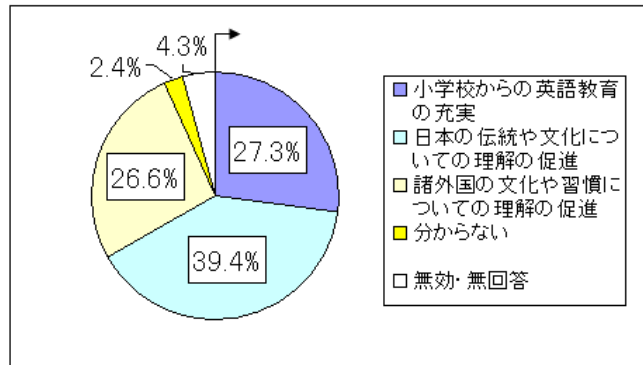


質問15

国際化に対応できる人材を育てるために、特に学校で力を入れる必要があるものは何だと思いますか。

(1つを選択)

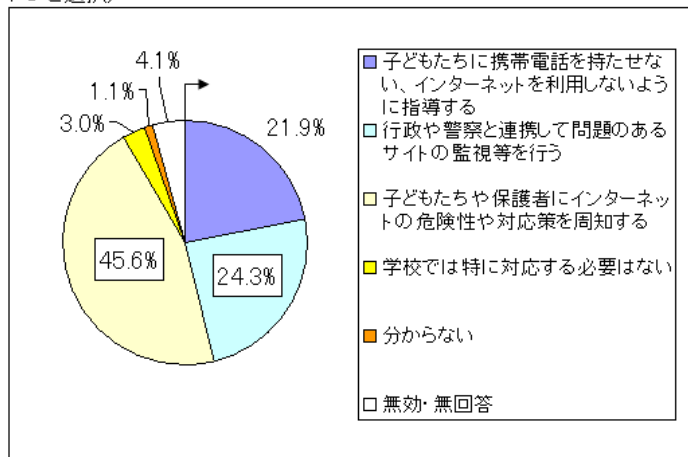
選択肢	回答数	回答率
小学校からの英語教育の充実	225	27.3%
日本の伝統や文化についての理解の促進	324	39.4%
諸外国の文化や習慣についての理解の促進	219	26.6%
分からない	20	2.4%
無効・無回答	35	4.3%



質問16

子どもたちの携帯電話やインターネット利用によるトラブルが社会的な問題となっていますが、小中学校でどのような対応をすべきだと思いますか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
子どもたちに携帯電話を持たせない、インターネットを利用しないように指導する	180	21.9%
行政や警察と連携して問題のあるサイトの監視等を行う	200	24.3%
子どもたちや保護者にインターネットの危険性や対応策を周知する	375	45.6%
学校では特に対応する必要はない	25	3.0%
分からない	9	1.1%
無効・無回答	34	4.1%



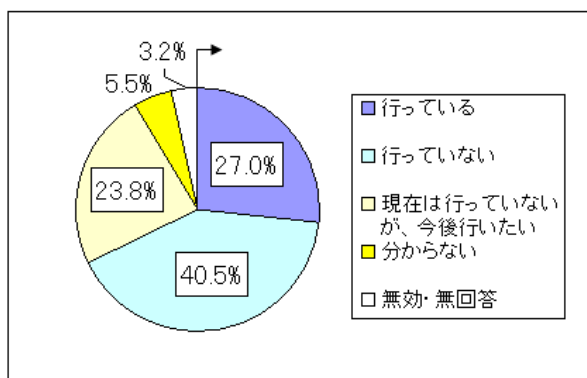


## (7) 生涯学習について

### 質問17

通信教育やカルチャースクールへの参加、または社会参加活動等を通じ、生涯学習活動を行っていますか。(1つを選択)

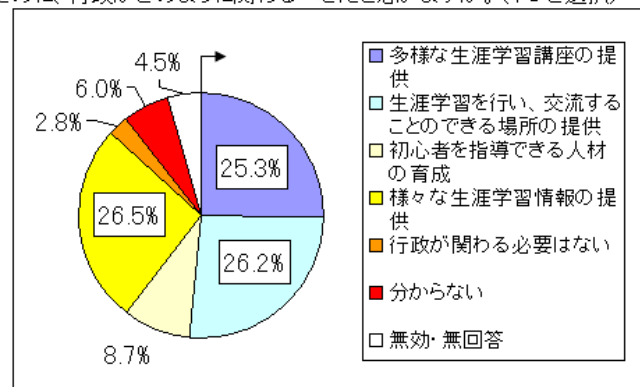
選択肢	回答数	回答率
行っている	222	27.0%
行っていない	333	40.5%
現在は行っていないが、今後行いたい	196	23.8%
分からない	45	5.5%
無効・無回答	27	3.2%



### 質問18

県民に広く生涯学習の機会を提供するために、行政がどのように関わるべきだと思いますか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
多様な生涯学習講座の提供	208	25.3%
生涯学習を行い、交流することのできる場所の提供	216	26.2%
初心者を指導できる人材の育成	72	8.7%
様々な生涯学習情報の提供	218	26.5%
行政が関わる必要はない	23	2.8%
分からない	49	6.0%
無効・無回答	37	4.5%

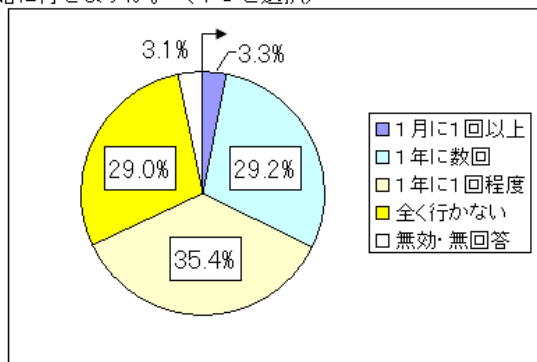


## (8) 文化芸術について

### 質問19

どの程度の頻度で美術館や博物館に行きますか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
1月に1回以上	27	3.3%
1年に数回	240	29.2%
1年に1回程度	291	35.4%
全く行かない	239	29.0%
無効・無回答	26	3.1%

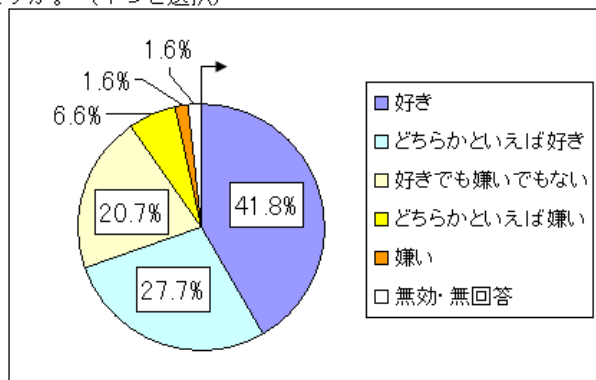


(9) 運動・スポーツについて

質問20

運動・スポーツをすることが好きですか。(1つを選択)

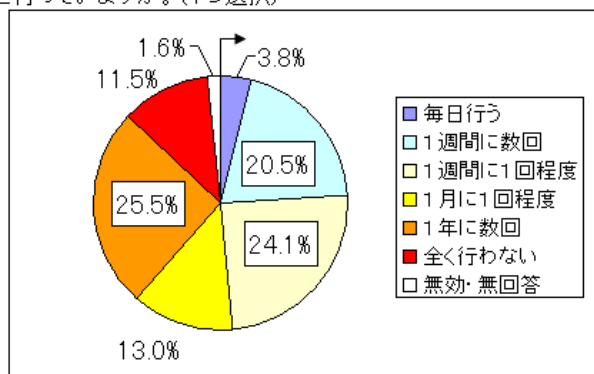
選択肢	回答数	回答率
好き	344	41.8%
どちらかといえば好き	228	27.7%
好きでも嫌いでもない	170	20.7%
どちらかといえば嫌い	54	6.6%
嫌い	13	1.6%
無効・無回答	14	1.6%



質問21

どの程度の頻度で運動・スポーツを行っていますか。(1つを選択)

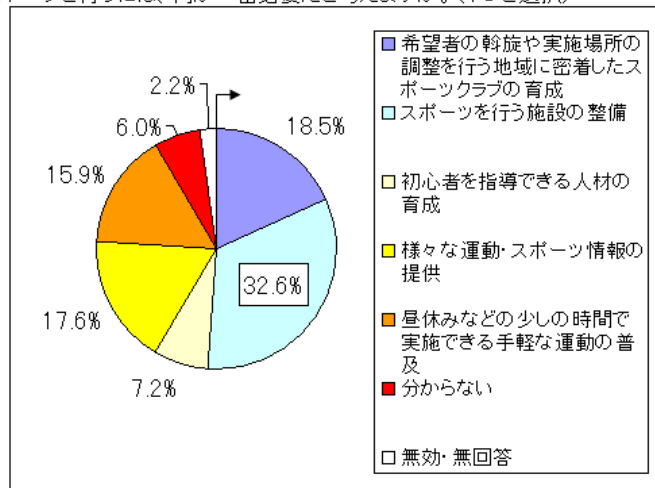
選択肢	回答数	回答率
毎日行う	31	3.8%
1週間に数回	169	20.5%
1週間に1回程度	198	24.1%
1月に1回程度	107	13.0%
1年に数回	210	25.5%
全く行わない	95	11.5%
無効・無回答	13	1.6%



質問22

県民が健康な生活を送るために運動・スポーツを行うには、何が一番必要だと考えますか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
希望者の斡旋や実施場所の調整を行う地域に密着したスポーツクラブの育成	152	18.5%
スポーツを行う施設の整備	268	32.6%
初心者指導できる人材の育成	59	7.2%
様々な運動・スポーツ情報の提供	145	17.6%
昼休みなどの少しの時間で実施できる手軽な運動の普及	131	15.9%
分からない	49	6.0%
無効・無回答	19	2.2%

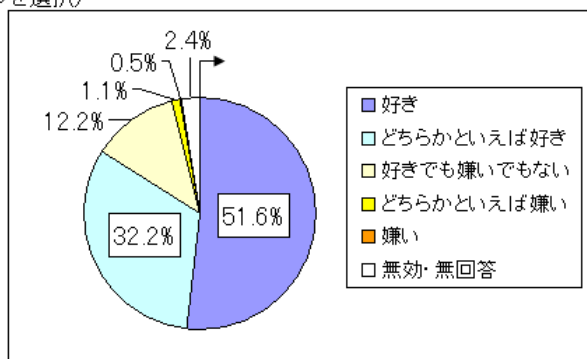


## (10) 群馬県について

質問23

あなたは、群馬県が好きですか。(1つを選択)

選択肢	回答数	回答率
好き	425	51.6%
どちらかといえば好き	265	32.2%
好きでも嫌いでもない	100	12.2%
どちらかといえば嫌い	9	1.1%
嫌い	4	0.5%
無効・無回答	20	2.4%



## (11) 自由記入欄の主な意見について

- ・ 学習、情操（美術、音楽等の芸術面）、運動のバランスのとれた教育を切に望みます。教育の充実こそ、「住みよい群馬」を作る源と思います。
- ・ 群馬独自の教育方針で子供たちの学力を高めていってほしい。
- ・ 個人がそれぞれ、どれだけ正しく物事を理解できるか、そのための教育だと思ってきたのですが、社会全体、世界中がおかしな方向へ向かっているとしか思えません。「人をバカにしない」、「ありがとうが言える」、「ごめんなさいが言える」。子どもに最低限身に付けさせようと思っているのはこの3点です。
- ・ 子供たちがとにかく安全に幸せに暮らしていけるように配慮してください。いじめによる不登校、自殺など絶対になくしてください。
- ・ さくらプランやわかばプランなど、独自のものがあり、良いと思う。児童、生徒の育成のために柔軟な対応を今後もしていただけたら、と思う。
- ・ 毎週でなくても土曜日も授業をしたほうが、ゆとりある学習時間が持てると思います。
- ・ 高校の統廃合は仕方ない部分もあるかと思いますが、小学校の場合は、例えば少人数の学校でも、統廃合は絶対してほしくありません。
- ・ 少子化により、小学校の統廃合は考えているのでしょうか。1年～6年まで1クラスでクラス替えがないというのはいかがなものでしょうか。
- ・ 高校の統合は早急に考えるべきだと思う。部活や学校行事において、少なくともは出来ないことはたくさんある。
- ・ 少子化に伴う統廃合はやむを得ないとは思いますが、公立の女子校がなくなってしまうのは残念です。大人になってみると、女子ばかりで過ごした3年間は貴重な思い出です。

- ・思春期の成長発達を考えるのであれば、高校は男女共学の方がいいと思います。
- ・私には障害を持つ子どもがいますが、地域に相談センターや特別支援教室があるので助かっています。ただ、まだまだ周りの理解がなく、切ない思いをしたことが何度かありました。今後、いろいろな種類の障害を多くの人に理解してもらえることを願います。
- ・先生方自身の精神的余裕が感じられない。周りを気にして、いつもせわしなく飛び回っている。指導する立場にゆとりがほしい。
- ・最近では、生徒に関心のない、職業が教師、という人が増えているように思われます。教育者の育成に力を入れてもらえればと思います。
- ・社会へ出る生徒を教育する人が一般社会、企業を知らなすぎる。5～6年に一度、半年程度の社会研修を！
- ・家庭で教えるべきこと、伝えるべきこと自体が行えていないように感じる。親が子に伝えるべきことを学ぶ場を設けていってほしい。
- ・地域の力が子供たちの成長をより助けてくれると思います。学校、保護者、そして地域の大人が本気で向き合えば、子供たちには通じるのではないかと思います。
- ・部活動等により、人間関係の育成やコミュニケーション、辛さを乗り越えての喜びを子どもたちに知って欲しい。
- ・生活している身近な地域に、軽スポーツで良いからスポーツを行う公共の施設がほしい。